

水源の状況と天候の見通し (11月～1月)

1	東海地方の天候（10月）	1
2	ダム地点の降水量（10月）	1
3	水源の状況と天候の見通し.....	2
	（1）水源の状況.....	2
	（2）東海地方の3か月予報（11月～1月）	4

令和4年11月4日

（公財）愛知・豊川用水振興協会

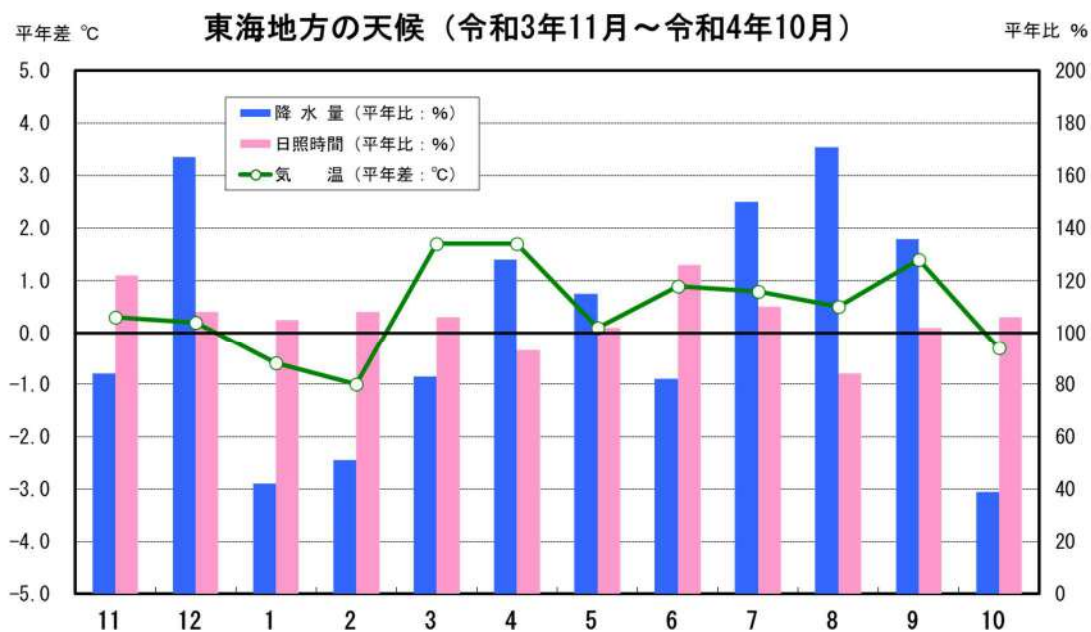
(<https://www.aitoyo.or.jp/>)

1 東海地方の天候(10月)

上旬は低気圧や前線の影響で曇りや雨の日が多くなりましたが、中旬と下旬は高気圧に覆われた日が多く、低気圧や前線の影響を受けにくかったため、月降水量は少なくなりました。また、暖かい空気に覆われた時期もありましたが、短い周期で寒気の影響を受けたため、月を通して気温の変動が大きくなりました。

月平均気温は「平年並」、月降水量は「少ない」、月間日照時間は「平年並」となりました。

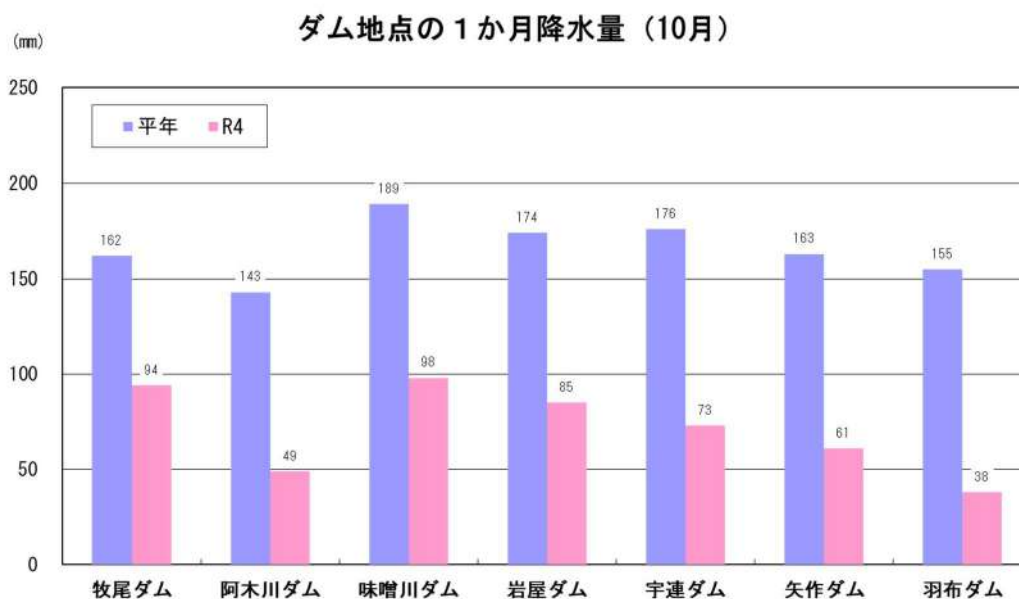
(名古屋地方気象台 令和4年11月2日発表資料を基に作成)



名古屋地方気象台発表資料を基に作成 (14地点の平均)

2 ダム地点の降水量(10月)

ダム地点の1か月の降水量は、7地点の平均で平年比43%となりました。



3 水源の状況と天候の見通し

(1) 水源の状況

令和4年10月31日現在のダム貯水率は、次表のとおりです。

当協会のホームページにおいて、以下の情報を掲載していますので、ご覧ください。

「あいとよネット」で検索
[\(https://www.aitoyo.or.jp/\)](https://www.aitoyo.or.jp/)

★ダム貯水量曲線

★水源の状況と天候の見通し(3か月予報) [月1回更新]

木曽川、豊川、矢作川水系のダム貯水率

R4.10.31

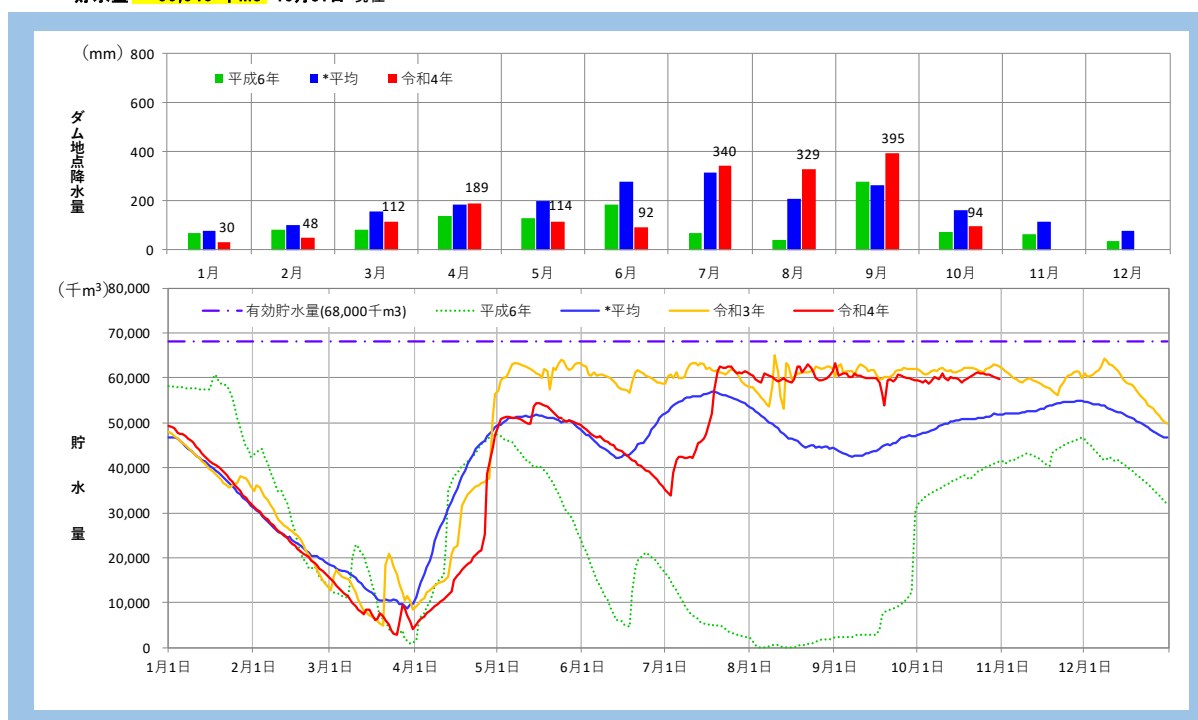
水 源	利水容量 (千m3)	貯 水 量 (千m3)	貯水率 (%)	平年貯水率 (%)	平年との差 (%)
木曽川水系					
牧尾ダム	68,000	59,640	87.7	76.4	+ 11.3
阿木川ダム	22,000	21,697	98.6	94.0	+ 4.7
味噌川ダム	31,000	30,907	99.7	97.0	+ 2.7
岩屋ダム	61,900	61,900	100.0	92.9	+ 7.1
豊川水系					
宇連ダム	28,420	24,876	87.5	76.9	+ 10.6
豊川用水全体	51,820	47,052	90.8	86.9	+ 3.9
矢作川水系					
矢作ダム	65,000	23,400	36.0	52.7	△ 16.7
羽布ダム	18,461	12,170	65.9	64.8	+ 1.1

注) 貯水率は、当日の24時(木曽川・豊川)または9時(矢作川)の値

貯水量曲線は、ホームページダム貯水率及び、ダム貯水量曲線に掲載

牧尾ダムの貯水量曲線

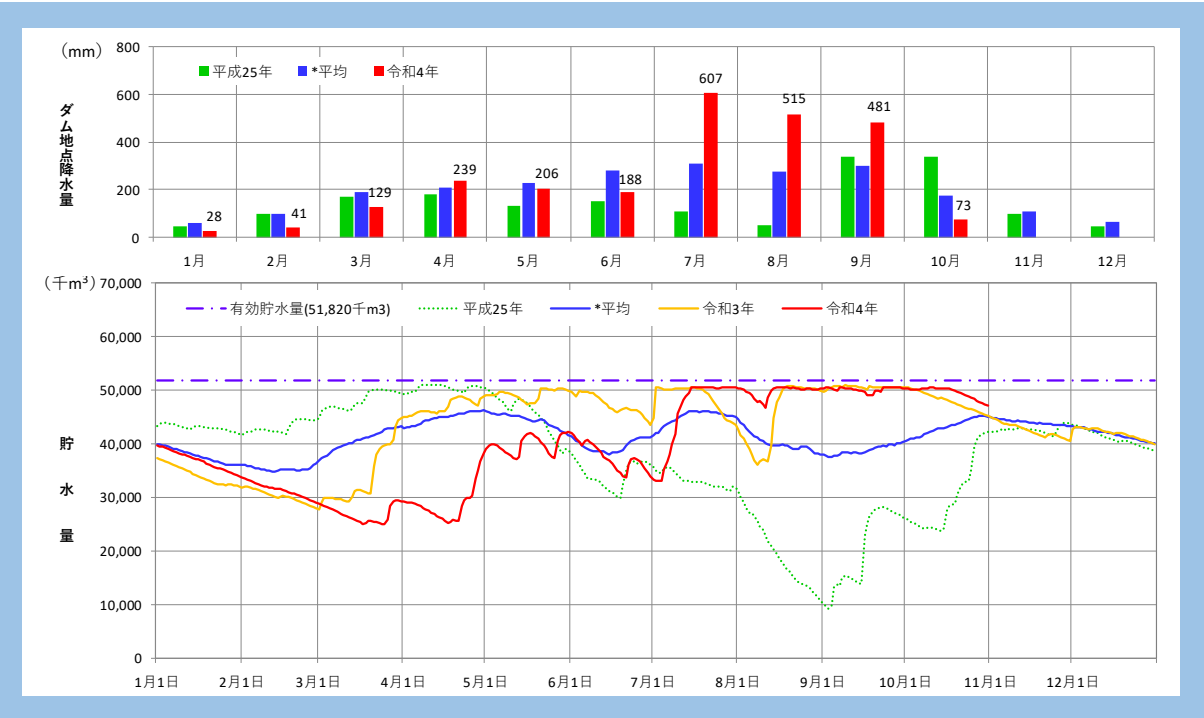
貯水量 **59,640 千m3** 10月31日 現在



*平均: 昭和37年1月から令和3年12月
 (データ提供: 独立行政法人水資源機構愛知用水総合管理所 URL <https://www.water.go.jp/chubu/aityosui/>)

豊川用水全体の貯水量曲線

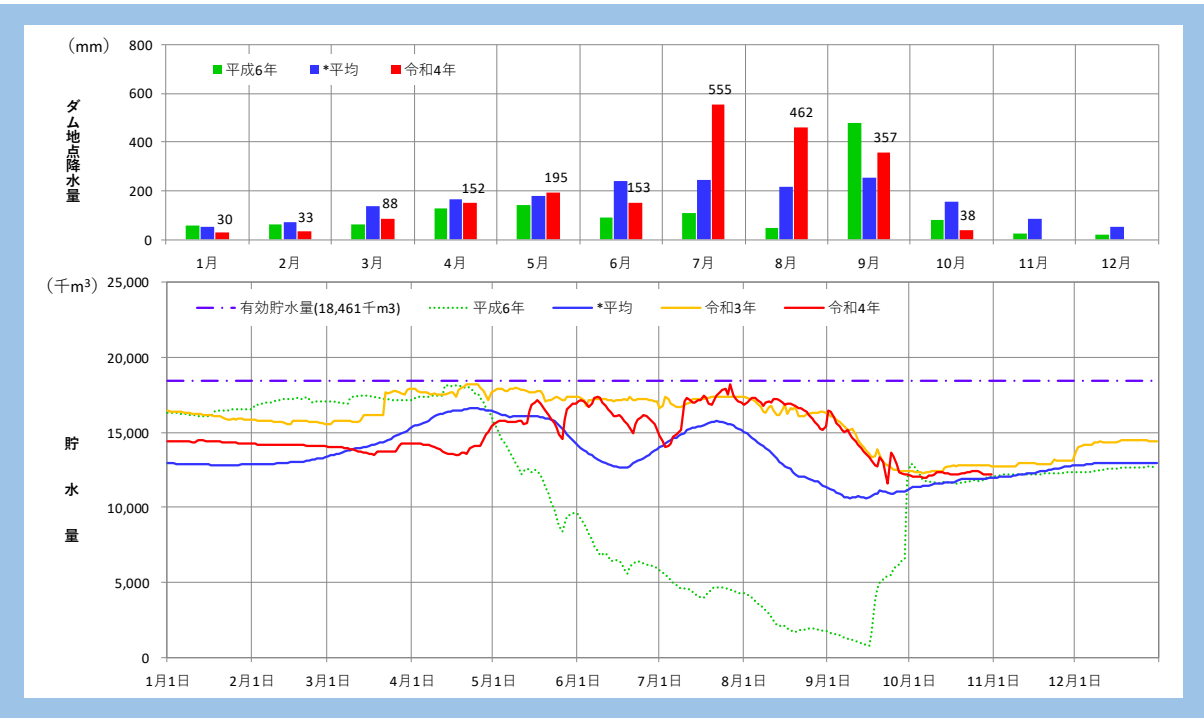
貯水量 **47,052 千m³** 10月31日 現在



*平均:平成14年4月から令和3年12月(雨量は昭和43年4月から令和3年12月)
(データ提供:独立行政法人水資源機構豊川用水総合事業部URL <https://www.water.go.jp/chubu/toyokawa/>)

羽布ダムの貯水量曲線

貯水量 **12,170 千m³** 10月31日 現在



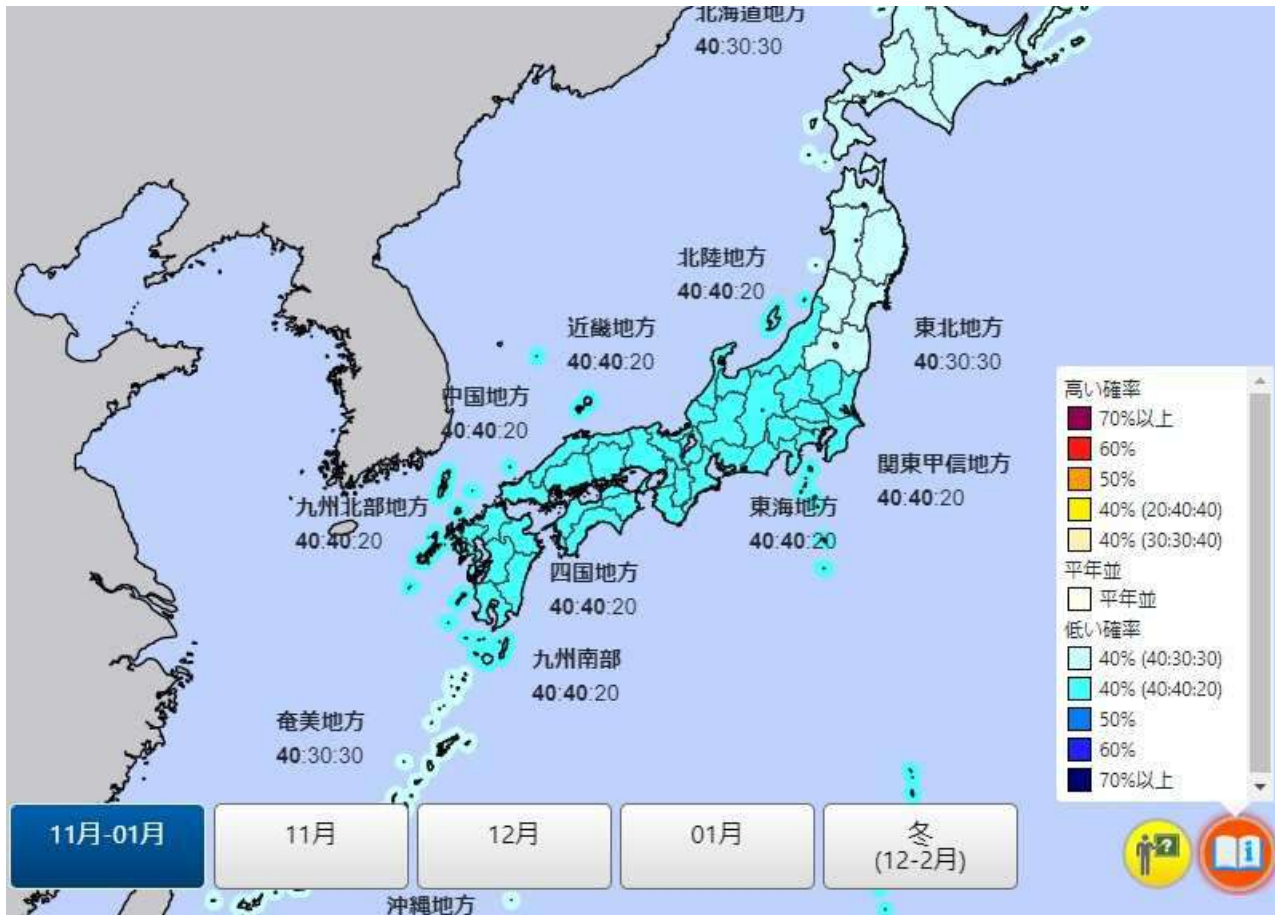
*平均:昭和39年1月から令和3年12月
(データ提供:愛知県西三河農林水産事務所用水管理課)

(2)東海地方の3か月予報(11月~1月)

(名古屋地方気象台 令和4年10月25日発表資料を基に作成)

① 気温

東海地方の3か月全般(11月~1月)の平均気温は、下図のように、低い確率が40%、平年並が40%、高い確率が20%の予報となっています。

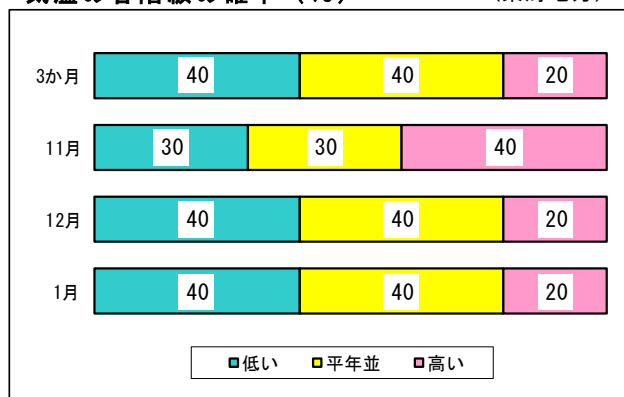


同様に、11月から1月までの月別予報は、下図左のとおりです。

ここでは、気温の各階級の確率に応じて、それぞれの予報を下図右のように±5段階の等級に区分することとします。

この結果、気温は、3か月全般で[-2]、11月は[+1]、12月、1月は[-2]となります。

気温の各階級の確率(%) (東海地方)

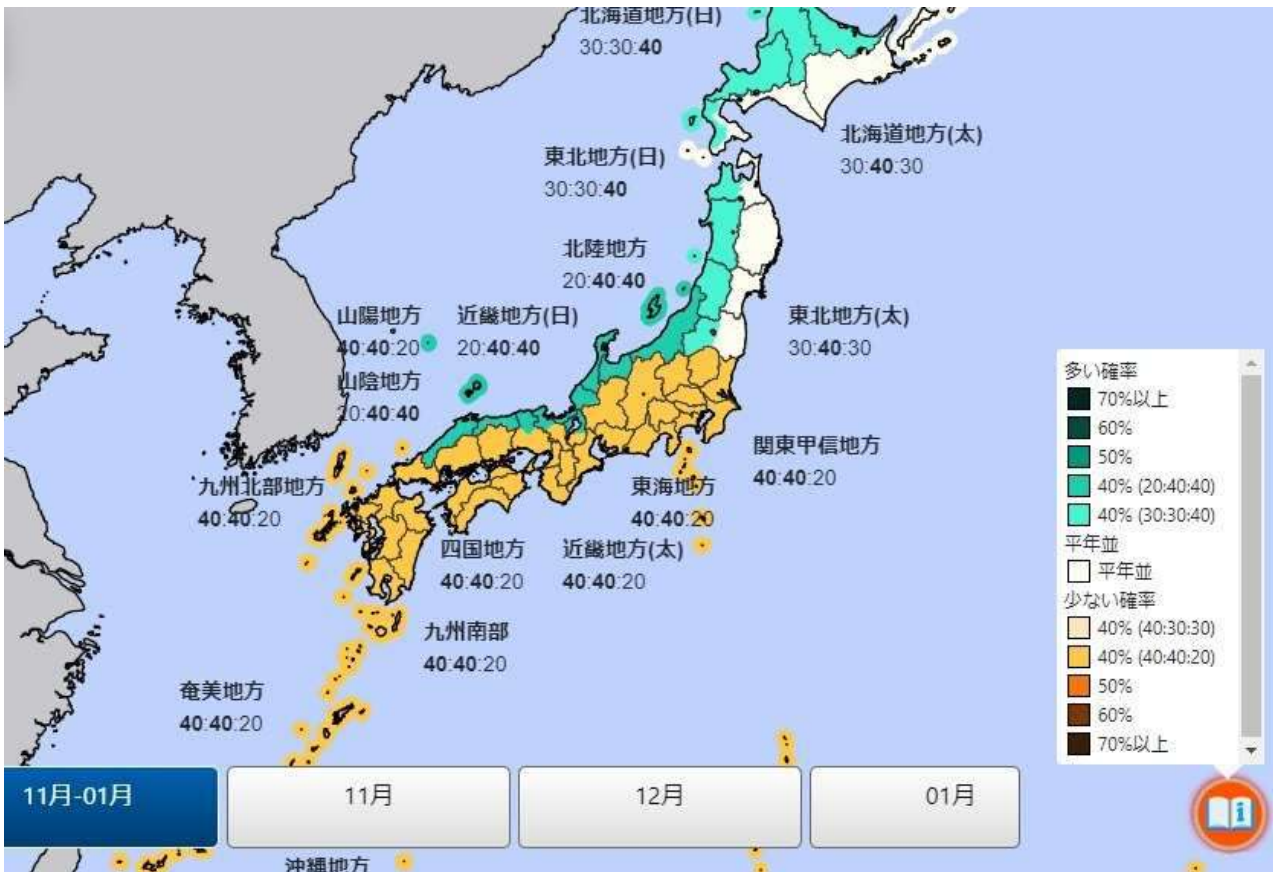


各階級の確率と等級 (東海地方)

気温	等級	予報確率	3か月	11月	12月	1月
高い	+5	: :70				
	+4	: :60				
	+3	: :50				
	+2	20:40:40				
	+1	30:30:40		●		
平年並	0					
低い	-1	40:30:30				
	-2	40:40:20	●		●	●
	-3	50: : :				
	-4	60: : :				
	-5	70: : :				

② 降水量

東海地方の3か月全般（11月～1月）の降水量は、下図のように、少ない確率が40%、平年並が40%、多い確率が20%の予報となっています。

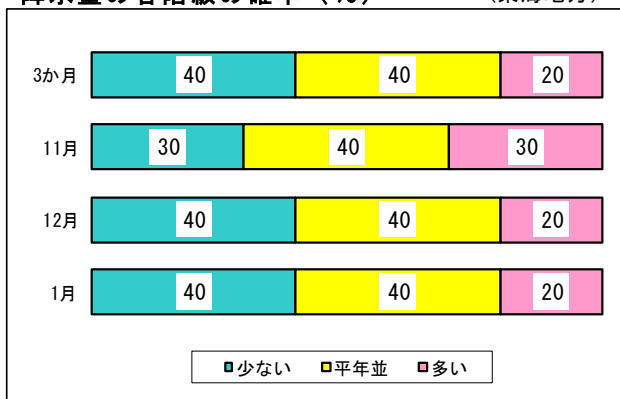


同様に、11月から1月までの月別予報は、下図左のとおりです。

ここでは、降水量の各階級の確率に応じて、それぞれの予報を下図右のように±5段階の等級に区分することとします。

この結果、降水量は、3か月全般で[-2]、11月は[0]、12月、1月は[-2]となります。

降水量の各階級の確率 (%) (東海地方)



各階級の確率と等級 (東海地方)

降水量	等級	予報確率	3か月	11月	12月	1月
多い	+5	: :70				
	+4	: :60				
	+3	: :50				
	+2	20:40:40				
	+1	30:30:40				
平年並	0			●		
少ない	-1	40:30:30				
	-2	40:40:20	●		●	●
	-3	50: : :				
	-4	60: : :				
	-5	70: : :				